

令和 7 年度 第 1 回 水戸市内原市民センター運営審議会

日 時 令和 7 年 6 月 18 日 (水)
午後 1 時 30 分～
場 所 内原市民センター会議室 1

次 第

1 開 会

2 委嘱状交付

3 会長及び副会長選出

4 会長あいさつ

5 議 題

- (1)令和 6 年度内原市民センター利用状況について
- (2)令和 7 年度水戸市市民センター運営方針及び重点目標について
- (3)令和 7 年度内原市民センター事業計画について
- (4)その他

6 閉 会

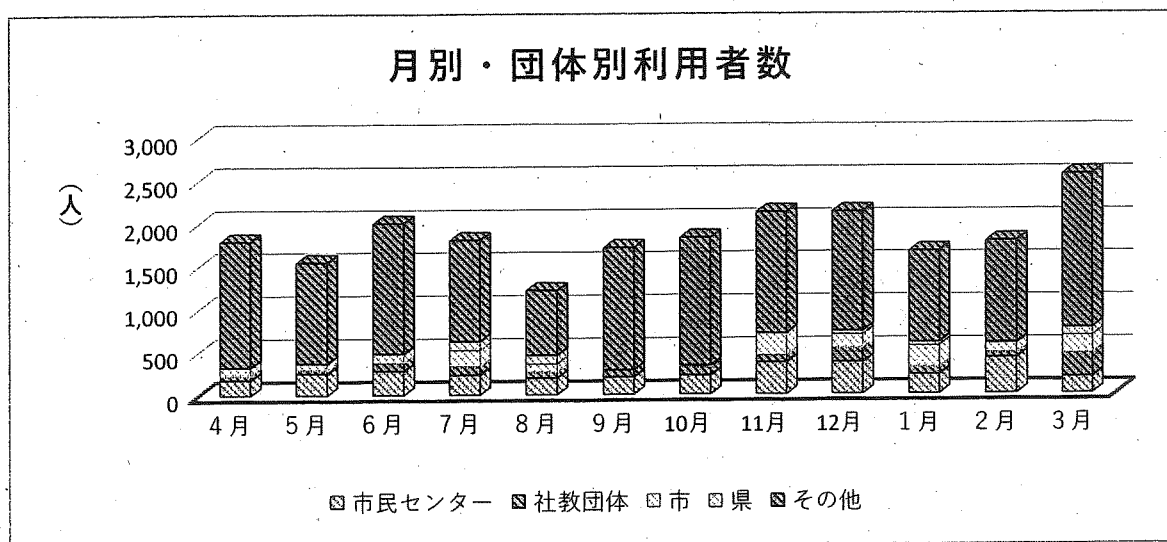
(1)令和6年度内原市民センター利用状況について

ア 団体別利用状況（令和6年4月1日～令和7年3月31日）

	市民センター		社教団体		市		県		その他		合計	
	件数	人数	件数	人数	件数	人数	件数	人数	件数	人数	件数	人数
4月	15	181	6	54	6	93	0	0	125	1,472	152	1,800
5月	20	256	5	42	2	72	0	0	122	1,184	149	1,554
6月	22	281	7	101	5	100	0	0	132	1,526	166	2,008
7月	17	233	8	97	7	190	8	105	123	1,185	163	1,810
8月	18	195	10	74	5	92	2	100	80	760	115	1,221
9月	17	204	11	83	1	3	0	0	124	1,428	153	1,718
10月	19	224	13	95	1	20	0	0	131	1,493	164	1,832
11月	22	373	9	82	13	256	0	0	136	1,417	180	2,128
12月	21	372	9	163	10	158	1	40	111	1,400	152	2,133
1月	18	226	6	85	10	252	1	40	114	1,068	149	1,671
2月	18	421	9	57	5	102	1	15	119	1,191	152	1,786
3月	17	192	15	281	9	202	2	91	146	1,800	189	2,566
合計	224	3,158	108	1,214	74	1,540	15	391	1,463	15,924	1,884	22,227
前年度	290	3,639	67	895	52	996	10	117	1,499	15,841	1,918	21,488

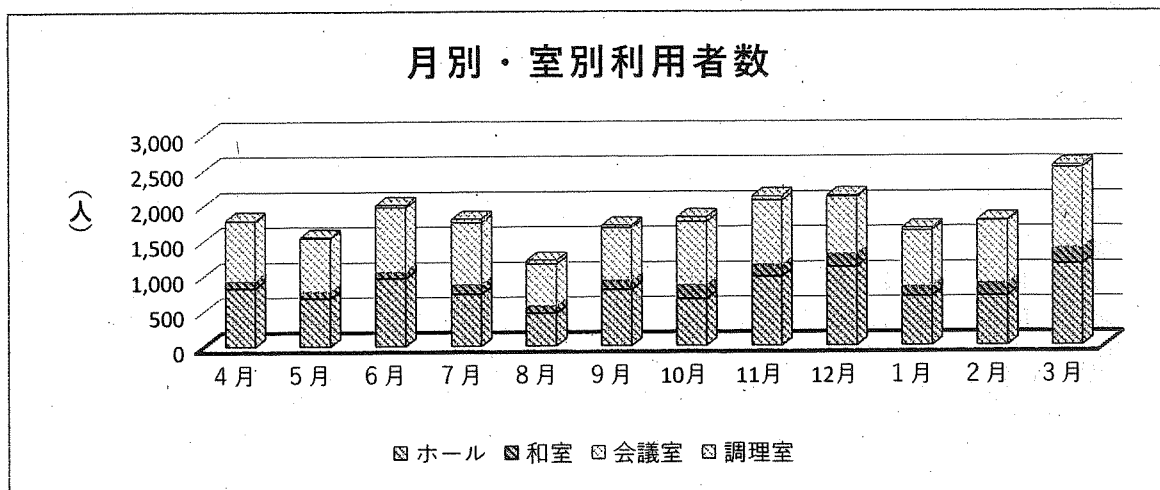
〔団体区分〕

- ・ 市民センター …… 定期講座，女性教養講座，家庭教育強化事業，運営審議会，その他主催講座等
- ・ 社教団体 …… 子ども会，高齢者クラブ，PTA，スポーツ少年団，地区会等
- ・ 市 …… 水戸市関係部署
- ・ 県 …… 茨城県関係部署
- ・ その他 …… 消防団，民生・児童委員，社会福祉協議会，保健推進員，防犯協会，サークル等



イ 室別利用状況（令和6年4月1日～令和7年3月31日）

	ホール		和室		会議室		調理室		合計	
	件数	人数	件数	人数	件数	人数	件数	人数	件数	人数
4月	43	830	16	106	90	845	3	19	152	1,800
5月	41	685	16	98	89	750	3	21	149	1,554
6月	46	964	15	96	100	910	5	38	166	2,008
7月	41	740	20	140	96	877	6	53	163	1,810
8月	29	465	11	103	71	594	4	59	115	1,221
9月	37	798	19	126	92	754	5	40	153	1,718
10月	37	666	27	198	95	897	5	71	164	1,832
11月	42	983	22	161	108	921	8	63	180	2,128
12月	43	1,116	18	184	89	812	2	21	152	2,133
1月	36	698	19	141	90	793	4	39	149	1,671
2月	28	703	26	181	95	885	3	17	152	1,786
3月	47	1,156	21	227	117	1,139	4	44	189	2,566
合計	470	9,804	230	1,761	1,132	10,177	52	485	1,884	22,227
前年度	455	9,002	251	1,975	1,164	10,028	48	483	1,918	21,488



ウ 利用人数累計

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
館内	1,800	1,554	2,008	1,810	1,221	1,718	1,832	2,128	2,133	1,671	1,786	2,566	22,227
館外	0	0	0	0	0	64	198	0	0	373	25	0	660
合計	1,800	1,554	2,008	1,810	1,221	1,782	2,030	2,128	2,133	2,044	1,811	2,566	22,887

（参考）前年度利用人数累計

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
館内	2,012	1,526	1,708	1,727	1,417	1,690	1,898	1,808	1,831	1,683	1,852	2,336	21,488
館外	0	0	0	32	0	0	286	26	0	0	0	0	344
合計	2,012	1,526	1,708	1,759	1,417	1,690	2,184	1,834	1,831	1,683	1,852	2,336	21,832

(2)令和7年度水戸市市民センター運営方針及び重点目標について

運 営 方 針

近年、人口減少社会や超高齢社会の到来をはじめ、都市化の進展、価値観の多様化、生活圏の拡大など、市民を取り巻く状況は大きく変化している。

こうした状況にあっても、市民が安心して暮らし、幸せを感じられる豊かな地域を形成していくためには、今後ますます地域コミュニティ活動と生涯学習活動の推進が必要となる。

市民センターにおいては、地域コミュニティ活動の拠点として、その継続や発展に向けた支援に努めるとともに、生涯学習活動の拠点として、その充実や成果を生かす環境づくりに努める。また、東日本大震災での経験や近年の台風大型化への警戒等を踏まえ、地域防災活動の拠点としての機能充実を図っていくものとする。

重 点 目 標

ア 地域コミュニティ活動の推進

(ア) 地域コミュニティ活動の活性化

- a 地域自らが地域の将来像や課題を共有し、特色のある地域づくりや課題の解決を進めることができるよう、地域コミュニティプランの実現に向けた取組への支援を促進し、住みよいまちづくり推進協議会を中心とした自主的な活動を推進する。
- b 各種コミュニティ団体等の活動を支援するとともに、NPO等との連携を促進しながら、よりよい地域づくりに向けた情報の共有化を進めるなど、地域コミュニティ推進体制の充実、連携強化を図る。
- c 町内会・自治会への参加意識や自治意識の高揚を図るため、地域団体や関係機関と連携強化を図り、地域コミュニティ活動内容を積極的に発信するとともに、地区会の基盤である町内会・自治会の加入率の向上に努める。特に水戸市住みよいまちづくり推進協議会との協働により、「みと町内会・自治会カード」事業の更なる魅力の向上を図る。
- d 市民自らが意欲を持って地域活動に参加できるよう、一人一役運動を進めるほか、人材育成のための研修会を通して、地域を支えるリーダーづくりを推進する。

(イ) 地域コミュニティ活動環境の充実

市民センターにおける様々な活動環境の一層の充実に向け、施設の利用状況や地域の実情等にあわせたコミュニティルームの積極的な利用を促進するとともに、長寿命化型改修の実施及び施設の利用者数や周辺の状況等を踏まえつつ狭あい駐車場の解消に努める。

また、各市民センターのホームページの中で、地域情報を積極的に発信し、それぞれの地域の魅力向上に努める。

(ウ) 地域防災活動との連携

災害発生時の初動対応については、地域における防災組織が重要な役割を担うものであることから、平常時より、地域での防災訓練への支援、地域における災害リスクや連絡体制の確認を行うなど、地域における防災組織との連携を図る。

イ 生涯学習活動の推進

(ア) 学習機会の充実

生涯学習活動の拠点施設である市民センターにおいては、どのような状況下でも学びを止めることなく、「個人の要望」する学習による生きがいを進めるとともに、家庭教育への支援や青少年の健全育成、少子・高齢化への対応などの「社会の要請」に応じた現代的課題を取り扱った学習機会を提供する。

そのため、水戸市における生涯学習事業を総称した「みと弘道館大学」に位置付けた、一般教養講座や定期講座を開催するとともに、みと好文カレッジにおける事業を活用しながら、市民のライフスタイルに定着し、生涯にわたって学び続けることができるよう、学習機会の充実に努める。

a 市民ニーズを捉えた学習機会の提供

市民の学習ニーズを把握し、健康で生きがいのある充実した人生を送ることができるよう、生涯学習のきっかけづくりを図るとともに、それぞれの世代に合った学習機会の提供に努める。

b 現代的課題を取り扱った講座の開催

変化の激しい社会情勢に対応していくため、成人学級、高齢者学級等の講座に現代的課題を取り扱ったテーマを組み入れるなどの手法により、地域課題を主体的に捉える学習機会の充実に努める。特に、デジタル・ディバイド解消のため、高齢者等に向けたICTリテラシーを身につける講座の充実に努める。

また、地域団体と市民センターが一体となった協働事業を積極的に展開する。

c 家庭教育や子育てを支援する講座等の開催

家庭は、子どもが基本的な生活習慣、生活能力、人に対する信頼感、豊かな情操、思いやりや善悪の判断、自立心や自制心、社会的なマナーなどを身につける上で重要な役割があることから、家庭教育について考える機会を提供するため、学校等における家庭教育学級や家庭教育講演会を開催する。

また、未就園児の保護者が家庭教育について学び、各家庭が家庭教育に自主的に取り組むことができるよう支援するため、家庭教育強化事業を実施する。

(イ) 学習の成果を生かす環境づくり

生涯学習の成果がボランティア活動や地域づくりに生かせるよう、地域人材の発掘・育成を行い、地域の活性化や特色あるまちづくりに生かしていくための環境づくりを進める。

a. 地域資源の活用推進

市内には、歴史的な資産や史跡をはじめ博物館、歴史館などの文化施設、学校や大学などの物的資源やそれぞれの施設に所属する職員などの人的資源があり、豊かな地域資源に恵まれている。このような地域にある資源を活用した事業を開催するとともに、生涯学習の振興に取り組む機関や団体との連携を図りながら、地域資源の有効活用を推進する。

b. 学習の成果を発表する場の創出

市民センターを会場に開催している講座の展示会や発表会など、生涯学習の成果を発表する場を創出することにより、学習者同士や参加者との交流を拡大させ、新たなネットワーク構築に努める。

c. 学習の成果を地域活動に生かす仕組みづくり

生涯学習の成果をボランティア活動や地域活動に生かすことが、地域の活性化に大いに役立つものと期待されている。市民センターで学んだ市民が、その成果を地域コミュニティ活動につなげられるよう、人材の育成と活用に努める。

d. 事業評価に基づく事業の推進

市民センターの講座や事業に参加した市民が日常生活の中で生涯学習の成果をどのように生かし、また、地域の中でどれだけ活動に関わっているのかなど、事業の成果を検証することが求められている。

市民センターにおいては、実施した講座や事業について自己評価を行うとともに、自己評価をもとに、運営審議会等第三者機関による検証を行い、効果的な事業運営を図る。

(ウ) 家庭・地域・学校の連携の強化

家庭・地域・学校が目標や課題を共有し、それぞれが連携して対応策について取り組む体制を構築し、地域社会全体の教育力の向上を図ることができるよう、市民センターにおいては、それぞれをつなぎ結ぶ地域拠点施設としての機能充実に努める。

a. 次代を担う子どもたちの「生きる力」を育む

地域、学校と連携を図りながら、様々な形で異なる世代での交流や大人と接する事業など、子どもたちが地域活動に参加する場を提供し、地域社会全体で次代を担う子どもたちの「生きる力」を育む活動の推進に努める。

b. 社会全体で支える家庭教育

子どもたちが健全に成長していくためには、良好な家庭環境や社会環境を整える必要がある。そのために、家庭の教育力の向上だけでなく、地域の人的資源を子育て支援事業や学校活動支援事業に活用し、家庭教育を地域社会全体で支える仕組みづくりに努める。

(3)令和7年度内原市民センター事業計画について

ア 地域コミュニティ活動の支援

地域コミュニティ活動の中核を担う内原地区自治連合会や、水戸市社会福祉協議会内原支部等の活動を支援するとともに、市民スポーツ大会や地区防災訓練など、地域における主要な事業を関係団体と連携・協力しながら開催し、地域コミュニティ活動の推進に努める。

《内原地区自治連合会における主な事業》

- ・ふれあいハイク（歩く会）の開催
- ・内原地区市民スポーツ大会の開催
- ・クリーン作戦の実施
- ・花壇コンクールの実施
- ・防災訓練の開催
- ・広報紙「はばたく うちらは」の発行

《水戸市社会福祉協議会内原支部における主な事業》

- ・「おしゃべりサロンかたくり会」の開催
- ・「スクエアステップうちらは」の開催
- ・「うちっこ広場」の開催
- ・「内原地区福寿のつどい」の開催
- ・高年者スポーツ大会の開催
- ・共同募金 歳末たすけあい募金活動
- ・広報紙「福祉うちらは」の発行

イ 生涯学習活動の推進

内原地区における生涯学習活動の拠点として、市民センターにおいて地域の特性を踏まえた定期講座を開催するとともに、家庭教育講座や青少年教育講座など、一般教養講座を開催し、地域の生涯学習活動の推進に努める。

(ア) 定期講座の開催

a 教室

教室名	開催日	講師名	定員	受講者	開講日
子ども絵画 (小学生対象)	第2 (土)	佐々木弥生	10人	10人	5/10

b クラブ

クラブ名	開催日	講師名	定 員	受講者	開講日
ピラティス (ヒトミ・ピラティス)	第 1・3 (月)	國井 仁美	15 人	15 人	5/12
料理 A (料理教室)	第 2 (月)	佐藤 光恵	16 人	16 人	5/12
ヨガ A (トリムヨガ)	第 1・3 (火)	横山みつこ	30 人	27 人	5/20
書 道 (書道クラブ)	第 1・3 (火)	綿引のぶ子	13 人	13 人	5/13
ストレッチ	第 2・4 (木)	鈴木 直昭	32 人	32 人	5/8
塗り絵 (大人の塗り絵サークル)	第 2・4 (木)	岩渕 幸子	15 人	13 人	5/8
ケーナ	第 1・3 (金)	中崎 恵幸	12 人	12 人	5/2
アートフラワー (アートフラワー研究会)	第 2(金) 第 4(土)	桑名真佐子	11 人	11 人	5/9
料理 B (男の料理)	5・9・11・1・3月 第 3(日)	佐藤 光恵	13 人	7 人	5/18

※ ビーズアクセサリーについては、令和 7 年度よりサークルへ移行

(イ) 一般教養講座の開催

a 家庭教育講座

(a) 家庭教育学級

親子のふれあいやコミュニケーションを通して、子どもたちの豊かな人間性を育むとともに、保護者間の交流を深めることを目的に、内原認定こども園及び内原小学校において実施する。

[内原認定こども園]

期 日	内 容	場 所	備 考 (講師等)
9 月 12 日 (金)	ダンス教育 (ヒップホップダンス)	内原認定 こども園	いばらき スクールサポート
2 月 13 日 (金)	万華鏡づくり (5 歳児)	内原認定 こども園	おもしろ 理科先生

〔内原小学校〕

期 日	内 容	場 所	備 考 (講師等)
未 定	未 定	内原小学校	
未 定	未 定	内原小学校	

(b) 家庭教育講演会

より多くの保護者に働きかけ、家庭教育について考える機会を提供する。

期 日	内 容	場 所	備 考 (講師等)
1月28日(水)	未 定	内原小学校	十万久美子

(c) 家庭教育強化事業

子どもの発達を促す適切な接し方や、親子のふれあい体験を通じ子どもとのふれあいの重要性について学ぶとともに、保護者同士の交流や情報共有の場を設けることを目的に実施する。

期 日	内 容	場 所	備 考 (講師等)
9月3日(水)	未 定	内原市民 センター	十万久美子
12月15日(月)	クリスマス会	内原市民 センター	みとびよ 音楽隊

b 青少年教育講座

夏休み子ども教室

夏休みを利用し、絵画等を実施する。

期 日	内 容	場 所	備 考 (講師等)
7月30日(水)	親子そば打ち教室	森林公園 (森の交流センター)	山根地区緑の村 推進協議会加工部会
8月4日(月)	絵画教室	内原市民 センター	佐々木弥生

c 女性教養講座

講座を通して知識・教養を深めるとともに、受講生相互の交流を促進する。

期 日	内 容	場 所	備 考 (講師等)
7月9日(水)	ストレッチ& セルフマッサージ教室	内原市民 センター	岡田 典子
未 定	未 定	内原市民 センター	

d 高齢者教育講座

高齢者を対象に、健康の維持・増進や生きがいがいづくりに資するとともに、参加者相互の親睦を深めるとともに、交流を促進する。

期 日	内 容	場 所	備 考 (講師等)
8月29日(金)	椅子ヨガ	内原市民 センター	鯉沼千加子
未 定	未 定	内原市民 センター	

e 成人教育講座

講座及び移動学習を通して、受講生相互の交流を促進する。

期 日	内 容	場 所	備 考 (講師等)
未 定	移動学習	未 定	
1月23日(金)	味噌づくり講座	内原市民 センター	秋葉糰味噌 醸造(株)

f 市民センターまつり

文化祭・発表会

定期講座や当市民センターで活動する定期講座や各種サークルの成果発表の場として市民センター文化祭や発表会を開催し、受講者等の学習意欲の向上を図るとともに、地域交流の促進に努める。

期 日	内 容	場 所	備 考 (講師等)
11月28日(金) ～11月30日(日)	文化祭 ・作品展示の部・市民囲碁大会等	内原市民 センター	
2月8日(日)	発表会 ・成果発表の部	内原市民 センター	

ウ 子育て支援事業等への協力

子育て中の親子が気軽に集い交流し合う「子育て広場」に対し、運営の支援・協力をするほか、市民サロンを「市民センターこどもスペース」として小学生等を対象に開放する。

(ア) 子育て広場

- ・開催日 毎月第1・3月曜日 午前10時～午前11時40分
- ・開催場所 内原市民センター ホール・和室1
- ・対象者 0歳～就学前の幼児及びその保護者
- ・運営団体 内原子育て支援の会

(イ) こどもスペース

- 開催日及び対象者
- a 毎週火曜日・木曜日(対象者:小学生)
午後3時～午後5時(3月～9月)
午後3時～午後4時30分(10月～2月)
 - b 春休み及び夏休み(対象者:小学生・中学生)
午前9時～午後5時
 - c 冬休み(対象者:小学生・中学生)
午前9時～午後4時30分
- 開催場所 内原市民センター 市民サロン
- 内 容 受付簿に氏名等を記載し、各自勉強や読書、遊びなど自由に利用

エ 地域学校協働活動

幅広い地域住民等の参画を得て、地域全体で子どもたちの学びや成長を支えるとともに、「学校を核とした地域づくり」を目指して、地域と学校が相互にパートナーとして連携・協働して行う様々な活動です。地域学校協働活動の推進により、それぞれの地域の未来を担う子供たちが、地域の方々に見守られ、支えられながら、豊かな学びや体験の機会を得て健やかに成長していくことは、地域に愛着を持ち、地域に貢献したいと考える人材の育成にもつながります。市民センターは、各校の学校運営協議会で協議された課題や提案等を受けて、その情報を地域と共有し、「学校が求めること」と「地域ができること」を調整したうえで、地域の参画を得て学校の支援に当たります。

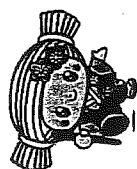
水戸市内原市民センター運営審議会委員名簿

任期 令和7年4月 1日～令和9年3月31日

職	ふりがな 氏 名	選 出 区 分	団体等名及び役職名	備 考
委員	さるや ゆうこ 猿 谷 裕 子	社会教育関係者	内原市民センター 太極拳サークル指導者	
委員	ほりえ きよひこ 堀 江 清 彦	市民活動団体	内原地区自治連合会 会長	
委員	とびた しずこ 飛 田 静 子	市民活動団体	内原子育て支援の会 代表	
委員	なかむら まさき 中 村 正 樹	社会教育関係者	内原地区青少年育成会 会長	
委員	おかざわ よしえ 岡 澤 好 江	市民活動団体	内原地区女性防火クラブ 副会長	
委員	とよだ かおり 豊 田 かおり	学校教育関係者	水戸市立内原小学校 校長	

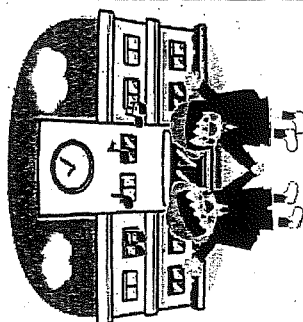
水戸市内原市民センター職員名簿

職	ふりがな 氏 名	在職年数	主 な 担 当 事 務
所長	せき ふみお 関 文 男	1年2か月	・市民センター運営審議会に関すること ・施設の管理運営に関すること ・地区会事業の支援に関すること ・地域学校協働活動に関すること
職員	かわまつ ちえこ 川 松 千 恵 子	0年2か月	・家庭教育講座（家庭教育強化事業）に関すること ・庶務に関すること
職員	まえしま あきこ 前 嶋 亜 希 子	1年2か月	・定期講座（教室・クラブ）に関すること ・高齢者教育講座に関すること ・成人教育講座に関すること
職員	わたなべ かつこ 渡 邊 佳 津 子	0年2か月	・家庭教育講座（家庭教育学級・家庭教育講演会） に関すること ・青少年教育講座に関すること ・女性教養講座に関すること



水戸市版地域学校協働活動

学 校



(校内担当者)

連携・協働

学校運営協議会で協議された課題や提案等を、市民センターに伝達。

支援ニーズ

学校支援活動

地域の参画を得て学校を支援。

市民センター

【コーディネーターの役割】

学校運営協議会で協議された課題や提案等を地域と共有し、支援体制を構築。



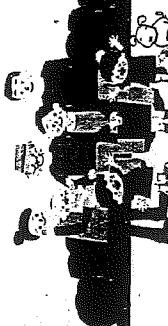
(所 長)

参画

依頼

地 域

自治会、女性会、
高齢者クラブ、
PTA、子ども会、
社会教育団体、
文化団体、企業、
スポーツ団体、
青少年育成会等



(地域住民)